

議案第 2 号

令和 6 年度海老名市公共下水道事業会計補正予算（第 3 号）

（総則）

第 1 条 令和 6 年度海老名市公共下水道事業会計の補正予算（第 3 号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出の補正）

第 2 条 予算第 4 条本文括弧書を「（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,019,749 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 58,295 千円、減債積立金 391,145 千円、過年度分損益勘定留保資金 367,249 千円及び当年度分損益勘定留保資金 203,060 千円で補てんするものとする）。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第 1 款 資本的収入	897,704 千円	131,700 千円	1,029,404 千円
第 1 項 企業債	701,200 千円	58,100 千円	759,300 千円
第 2 項 国庫補助金	158,400 千円	73,600 千円	232,000 千円
支 出			
第 1 款 資本的支出	1,911,453 千円	137,700 千円	2,049,153 千円
第 1 項 建設改良費	995,985 千円	137,700 千円	1,133,685 千円

（企業債の補正）

第 3 条 予算第 7 条に定めた起債の限度額を次のとおり補正する。

（起債の目的）	（既決限度額）	（補正予定額）	（補正後限度額）
公共下水道事業	601,600 千円	58,100 千円	659,700 千円

令和 7 年 1 月 1 0 日提出

海老名市長 内 野 優

令和6年度海老名市公共下水道事業会計補正予算実施計画
資本的收入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入			千円 897,704	千円 131,700	千円 1,029,404
	1 企業債		701,200	58,100	759,300
		1 企業債	701,200	58,100	759,300
	2 国庫補助金		158,400	73,600	232,000
		1 国庫補助金	158,400	73,600	232,000

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本の支出			千円 1,911,453	千円 137,700	千円 2,049,153
	1 建設改良費		995,985	137,700	1,133,685
		1 管渠事業費	828,243	137,700	965,943

令和6年度海老名市公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	345,801
減価償却費	1,602,908
資産減耗費	7,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,414
賞与引当金の増減額(△は減少)	271
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	128
長期前受金戻入額	△ 996,512
支払利息及び企業債取扱諸費	140,094
未収金の増減額(△は増加)	1,205
未払金の増減額(△は減少)	△ 195,078
小計	907,731
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 140,094
業務活動によるキャッシュ・フロー	767,637

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 941,455
無形固定資産の取得による支出	△ 97,292
国庫補助金等による収入	210,909
受益者負担金等による収入	4,400
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	31,125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 792,313

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	500,000
一時借入金の返済による支出	△ 500,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	759,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 913,968
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 154,668

資金増加額(又は減少額)	△ 179,344
資金期首残高	795,106
資金期末残高	615,762

令和6年度海老名市公共下水道事業予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1)有形固定資産

イ 土地		2,388,030	
ロ 構築物	46,422,920		
減価償却累計額	<u>△11,515,437</u>	34,907,483	
ハ 機械及び装置	34,788		
減価償却累計額	<u>△33,049</u>	1,739	
ニ 車両及び運搬具	3,803		
減価償却累計額	<u>△2,339</u>	1,464	
ホ 工具器具及び備品	1,602		
減価償却累計額	<u>△121</u>	1,481	
ヘ 建設仮勘定		<u>10,000</u>	
有形固定資産合計			37,310,197

(2)無形固定資産

イ 施設利用権		<u>1,710,673</u>	
無形固定資産合計			1,710,673

(3)投資その他の資産

イ 出資金		4,110	
ロ 投資その他の資産		<u>23</u>	
投資その他の資産合計			<u>4,133</u>

固定資産合計 39,025,003

2 流動資産

(1)現金預金	615,762	
(2)未収金	206,744	
貸倒引当金	△2,620	
(3)前払金	<u>97,670</u>	

流動資産合計 917,556

資産合計 39,942,559

負 債 の 部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	9,840,649		
ロ その他の企業債	<u>6,370</u>		
企業債合計		9,847,019	
(2) 他会計借入金		<u>300,000</u>	
固定負債合計			10,147,019
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	846,756		
ロ その他の企業債	<u>8,460</u>		
企業債合計		855,216	
(2) 未払金		138,983	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	4,872		
ロ 法定福利費引当金	<u>991</u>		
引当金合計		5,863	
(4) 預り金		<u>1,600</u>	
流動負債合計			1,001,662
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		29,954,452	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△8,051,019</u>	
繰延収益合計			<u>21,903,433</u>
負債合計			<u><u>33,052,114</u></u>

資 本 の 部

6 資本金			
(1) 資本金			
イ 固有資本金	2,061,845		
ロ 組入資本金	<u>1,716,567</u>		
資本金合計			3,778,412
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	2,320,432		
ロ その他資本剰余金	<u>54,655</u>		
資本剰余金合計		2,375,087	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	391,145		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>345,801</u>		
利益剰余金合計		<u>736,946</u>	
剰余金合計			<u>3,112,033</u>
資本合計			<u>6,890,445</u>
負債資本合計			<u><u>39,942,559</u></u>

注記

I 重要な会計方針

平成 29 年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

ア 減価償却の方法

定額法による。

イ 主な耐用年数

構築物 15 年または 50 年

機械及び装置 10 年～20 年

車両及び運搬具 4 年

工具器具及び備品 5 年または 15 年

(2)無形固定資産

ア 減価償却の方法

定額法による。

イ 主な耐用年数

施設利用権 35 年

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

本市は、神奈川県市町村職員退職手当組合に加入しており、公共下水道事業会計は、当該組合に負担金を拠出しているが、追加的な費用は、全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

(2)賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1 重要な非資金取引

該当事項なし

III 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 3,118,171 千円である。

IV セグメント情報に関する事項

1 セグメントの概要

海老名市公共下水道事業は、公共下水道事業のみの単一セグメントのため、記載を省略している。

V リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

地方公営企業法施行規則第 55 条に規定するリース会計に係る特例を適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

令和6年度海老名市公共下水道事業会計補正予算説明書

資本的收入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
			千円	千円	千円
	1	資本的收入	897,704	131,700	1,029,404
	1	企業債	701,200	58,100	759,300
		1 企業債	701,200	58,100	759,300
	2	国庫補助金	158,400	73,600	232,000
		1 国庫補助金	158,400	73,600	232,000

節		説 明
区 分	金 額	
	千円	千円
1 下水道事業債	58,100	公共下水道事業債 58,100
1 国庫補助金	73,600	国庫補助金 73,600

令和6年度海老名市公共下水道事業会計補正予算説明書

資本的收入及び支出

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
			千円	千円	千円
1	資本的支出		1,911,453	137,700	2,049,153
	1	建設改良費	995,985	137,700	1,133,685
		1 管渠事業費	828,243	137,700	965,943

節		説 明	
区 分	金 額		
	千円		千円
21 委託料	7,700	污水管渠整備事業費	90,000
23 工事請負費	130,000	工事請負費	90,000
		雨水管渠整備事業費	47,700
		委託料	7,700
		工事請負費	40,000